

その他の廃棄物処理業におけるその他の動力運搬機を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
3	15~16	会社ガレージ内にて、10tバキューム車両（大型車）よりホースをおろし、洗浄作業中、ホースに躓き転倒して左足をひねった。	41	10~29
5	8~9	ごみ収集作業をするため、運転席から降りる際に右足から降り、次に左足を着地させようとした時、地面の状態が悪く左足に体重がかかり足首を捻ってしまった。	36	100~299
6	7~8	可燃ごみ収集運搬作業中、右大腿部を巻き込み板に、右上腕部を押込板にそれぞれ挟まれた。車輛は、2tの塵芥車（回転式）であった。	47	10~29
10	15~16	段ボール回収作業中、強い風に飛ばされそうになった段ボールを手で押さえた際、プレスプレートと車体に右手甲が挟まれ負傷した。	41	10~29
10	9~10	可燃ごみの収集のためパッカー車の助手席に乗り、収集場所に到着してパッカー車が停止し、助手席からドアを開けて降りた瞬間に、運転していた職員が後方から来た車を避けるためにハンドルを左に切って発進させたため、右足が左前車輪に接触し負傷したもの。	55	50~99
10	7~8	社内駐車場にて、高圧洗浄車へ注水するためタンク横のステップ（高さ1.5m）に足を掛け給水ホースを保持していたところ、バランスを崩して転落。左鎖骨を骨折した。	33	50~99
		ゴミ収集作業中、パッカー車後部のゴミ投入口のゴミが多く、ゴミが落下しそう		100

12	10~11	だった。両手で押さえた際、もう1人の積込み作業員がゴミを押さえていることに気づかず、積み込みボタンを押したため、回転板が動き、右手が回転板に当たり負傷した。	20	~
				299

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html